1 出会いと別れのセレモニー 出会いのセレモニー

満足度

とても良い感じ 40% 良い感じ 48% あまりいい感じではない 12%

- ①主催者あいさつ 野口不二子学長
- ②施設所長あいさつ
- ③グループリーダーやメンバーとの顔合わせ
 - ・名刺交換・出会いのゲーム
- ④グループ名決定
- ⑤オリエンテーション
- ・体育館でリーダーが迎える形をとり,指示が的確で スムーズな集合ができた。
- ・子どもたちは友達や指導者との初めての出会いはほどよい緊張感であった。
- ・グループ名の活用を図りたい。

別れのセレモニー

満足度

とても良い感じ 67% 良い感じ 31% あまりいい感じではない 2%

- ①実行委員長あいさつ
- ②活動を振り返って ・スライド上映
- ③今の気持ちを伝えよう
- ④リーダーからのメッセージ
- ⑤みんなで記念撮影
- ・「3日間は楽しかったですか?」という問いに100%の 児童が「楽しかった。」というアンケート結果であった。
- ・「最初は不安もあったが一緒に生活するうちに仲良く なり友達ができたことが一番楽しかった。」という感 想がほとんどであった。

























2 ワールドショップ

満足度

とても良い感じ 81%

良い感じ 15%

あまりいい感じではない 4%

ローテーション

1グループ10~11名で活動。

5つの国のパビリオンを2グループで巡る活動です。 様々な国々の文化(言葉、習慣、音楽等)にふれる良い機会となりました。

5つの国の再発見!

アメリカ・ロシア・インドネシア・ミャンマー・ブラジル(フィリピンに変更)

- ① アメリカ:トレフソントッドアンドリューさん/男性/各国事情紹介講師
- ② ブラジル:大森パトリシアさん/女性/各国事情紹介講師(フィリピン:エバさん・シェイリーさんに変更)
- ③ インドネシア:ラフマントさん/男性/茨城県留学生親善大使
- ④ ミャンマー:ス ミャッ ノー アウンさん /女性/茨城県留学生親善大使
- ⑤ ロシア: カリムナ カリナさん/女性/茨城県留学生親善大使

















その国々の言葉や習慣、歌や踊りなど子ども達が実感として味わえる授業を工夫して実施してくれました。



5人の外国の方々も,楽しい時間を過ごせたと喜んでくれました。 「世界」をみんなで共有できた時間でした。



【資料】ワールドショップ(世界の国々を知ろう!)

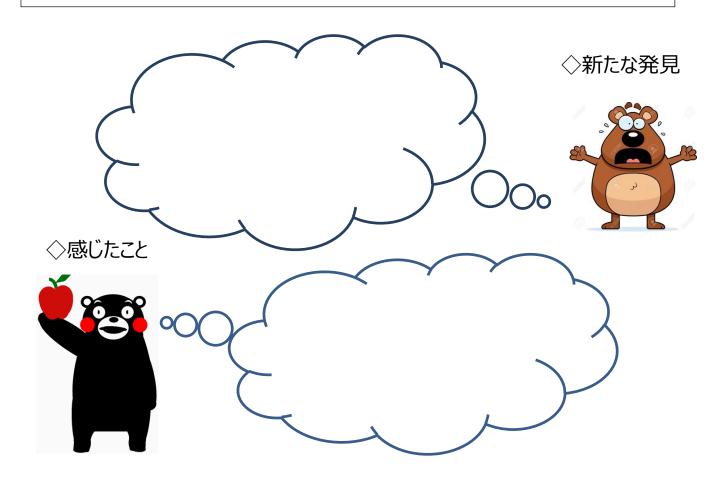
「○○○○」国名

・あいさつの言葉(こんにちは)【

この国のことで知っていることは?

《どんな国?》

- ・首都・人口・宗教・公用語・気候・伝統ある文化・民族(言葉や衣装)
- ・通貨 ・流行っている音楽 ・ファッション ・子どもの好きな遊びやゲーム
- ・クリスマスの日の過ごし方 ・観光地 ・盛んなスポーツ ・美味しい料理
- ・学校のしくみ・日本の国や日本人についての印象は? 等 《知りたいことは?》
- ・感謝の言葉(ありがとう) 【 】



3 クイズオリエンテーリング

満足度

とても良い感じ 81%

良い感じ 16%

あまりいい感じではない 3%

活動メニュー

- ・作戦をたてグループ内で協力
- ・クイズの解明
- ・グループ対抗

白浜少年自然の家の企画運営で実施。グループごとに作戦を立て、できるだけ早く2 5 個のクイズの場所を探し出し、できるだけ多くの正解を勝ち取るプログラム。(活動時間:40分)クイズの中には難問もあり、考え込む姿があちらこちらで見られた。1日目のこの頃になると、グループ内も当初よりかなり関係性が深まってきて、共に行動することで、協力の心が芽生えた時間となった。







みんなで作戦会議! 他のグループには負けないぞ!























4 イングリッシュプログラム (4つのパビリオンめぐり)

ローテーション

満足度

とても良い感じ 66% 良い感じ 27% あまりいい感じではない 7%

英語でコミュニケーションをとったり、いろいろな 国の人たちとふれあってみようという気持ちの 変化(参加する前と後)

大変強くなった 52% 強くなった 45% あまり変化なし 3% ・1グループ10名程度で活動。

・この活動を通して、英語指導者や学生、友達やAETとの交流が深まった。本年度はAETとの一対一の会話の時間を確保したり、スムーズに英語活動入れるオリエンテーションを実施する等より工夫し、充実したプログラムが展開された。

- ・初日より参加するAETを活用し3日間積極的に会話にチャレンジするパスポートを作成した。
- ・イングリッシュプログラムパスポートも大いに活用された。

活動メニュー

- ・ 9:45 オリエンテーション・アイスブレイク
- ・ 9:45 パビリオン移動開始
- ・16:00 クロージング

Group	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10:00	クラフト	クラフト	音楽	音楽	音楽	ゲーム	ゲーム	スポーツ	スポーツ	スポーツ
11:10	音楽	音楽	ゲーム	ゲーム	スポーツ	スポーツ	クラフト	クラフト	クラフト	音楽
13:40	スポーツ	ゲーム	スポーツ	クラフト	ゲーム	音楽	スポーツ	ゲーム	音楽	クラフト
14:50	ゲーム	スポーツ	クラフト	スポーツ	クラフト	クラフト	音楽	音楽	ゲーム	ゲーム

クラフト Snowman's Gift









ゲーム Welcome To NewYear









音 楽 Sing to The Rhythm







スポーツ Let's Play New Sports in Other Countries!



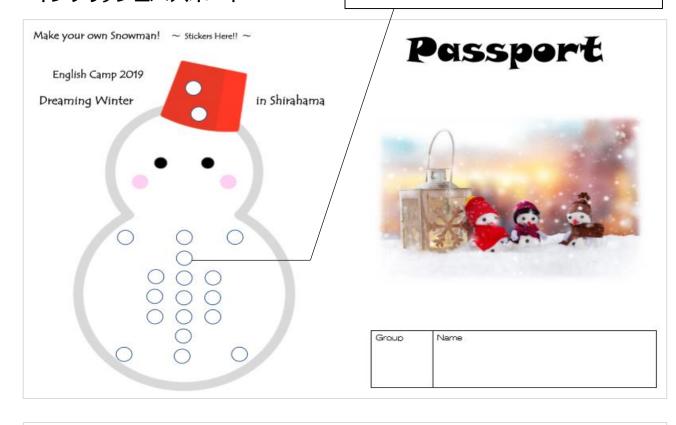






【資料】 イングリッシュパスポート

AETや英語指導者、学生と英語で話したらシールをどんどん貼っていき、自分の努力が見える化を図り、 意欲向上に大いに役に立った。



Let's Enjoy English Program!!

9:00〜9:45 オリエンテーション 多目的ホール(レイクエコー)集合 Please bring your 筆記用具・パスポート!



	大研修室	講座室 1	講座室2	体育館	
	Craft	Music	Game	Sport	
10:00	1 • 2	3 • 4 • 5	6 • 7	8 • 9 • 10	
~10:50	N. C.	3 - 4 - 3	0 - 7		
11:10	7 • 8 • 9	1 • 2 • 10	3 • 4	5•6	
~12:00	1.0.9	1 . 2 . 10	3.4		
13:40	4 • 10	6.9	2.5.8	1 • 3 • 7	
~14:30	10	0.9	2.5.6		
14:50	3 • 5 • 6	7 • 8	1 • 9 • 10	2 • 4	
~15:40	5	7.0	1.9.10		

Snowman's Gift (Craft) ☆ メッセージを伝えよう ☆Sing to the Rhythm (Music) ☆ 心と体を動かそう♪

☆Welcome to New Year (Game) ☆

チームの力で完成させよう!

☆Let's Play New Sports in Other Countries (Sport) ☆ 体験しよう。海外のスポーツ!

16:00~16:30 クロージング Please come back to 体育館!

Let's work together. グループみんなでがんばろう!

Let's respect each other. お互いを尊重 (大切に) しよう!

Let's challenge together. まちがいOK!まずはチャレンジ!

⊕ Big voice ⊕ Eye contact ⊕ Smile ⊕ Try our BEST

こんなとき何て言う? 英語の先生方に使ってみよう

何て言っているのか わからないとき

I'm sorry. I don't know



どうしたらいいのか わからないとき

Help me, please.



もう一回言って ほしいとき

One more time, please. or Pardon me ?



【資料】 英語deつながるPassport



2 6 日・2 8 日にAETの先生と英語で会話をすると シールがもらえるよ! 簡単なあいさつでOK! チャレンジ!

Group

Name























5 星空観察会

満足度

とても良い感じ 71% 良い感じ 23% あまりいい感じではない 6%

活動メニュー

おもしろ理科講師 : 岡村 典夫 先生

白浜少年自然の家 体育館・食堂南側広場



本年度は、冬の夜空を眺める星空観察会を実施しました。

最初に、体育館で星についての授業を30分程度受けました。クイズ形式のお話で子ども達は積極的に取り組んでいました。その後実際に星を眺め、星の姿が見つかった時には、子ども達は「あった!」と歓声を上げていました。、天体望遠鏡を覗く活動は、寒さを考慮して、順番に行った方がよかったとの改善点もあがった。本格的な天体望遠鏡で、冬に星を眺められたことはよい体験となった。























6 ピザづくり

満足度

とても良い感じ 83% 良い感じ 11% あまりいい感じではない 6%

- ・1グループ約8人の13グループ編成で実施。
- ・3 日目になり子どもたちの動きもスムーズになり、役割分担を自分 たちで決め、それぞれの活動に積極的に取り組んでいる様子が数多 く見られた。

_____ みんなで作ったから 美味しいのです!































7 フリータイム

自由な時間

各部屋・談話室・その他

満足度

とても良い感じ 95% 良い感じ 5% あまりいい感じではない 0%



・フリータイムは子ども達が自分たちで考えて、創り出す時間となりました。部屋でトランプなどをして遊んだり、談話コーナーではマンガを夢中になって読みふけってたり、おしゃべりをしたり、枕投げ合戦をしてみたりととにかく満喫した時間を過ごしたようです。

・心が不安定になった子も数名は見られましたが、学生のリーダーや責任者、救護の先生方がうまく対応してくれたため、楽しく3日間を過ごすことができました。一番心に残ったことに、人とのつながりをあげる子ども達がほとんどでした。

























子どもたちの感想より

- ・新しい友達と遊んで楽しかった。・新しい仲間ができた。
- ・フリータイムでトランプをした。・友達と一緒に学習できた。
- ・外国の人とゲームや音楽や工作をしたこと。・みんなでつくったピザを仲良く食べられて良かった。
- ・大学生や高校生と仲良く生活できた。・恥ずかしがらないで自己紹介すれば仲良くなれることが分かった。
- ・英語でダンスをしたこと。・おもしろい5年生と友達になった。
- お姉さんたちがいろいろ教えてくれたので嬉しかった。
- ・外国の人と一緒にコミュニケーションがとれた。
- ・いろいろな活動が楽しかった。・友達を作る大切さが良く分かった。
- ・友達が7人できた。・先生と英語で話したことが楽しかった。
- ・クイズオリエンテーリングでみんなと協力したこと。・小さい星がはっきり見えた。
- ・先生が優しくおもしろい。・英語をよく使えたので英語がもっと楽しくなった。
- ・部屋やグループの人が優しくしてくれた。・外国の文化に興味が持てた。
- ・国際交流がたくさんできた。・初めて会った子ともと仲良くなれたので来年も参加したい。



県内に住む外国人や学生ボ 加。28日までの2泊3日で

する「ワールドショップめ 外国人 5人が、 自国を紹介 アなどの出身で県内に住む

ぐり」などがあった。茨城

大大学院で物理学を学ぶイ

ランティアらと寝食を共に

し、自分の考えをしっかり

と伝える力などを身につけ

ンドネシア人のラフマント

てもらう狙いがある。

「宿泊子ども大学」は、

共催する 「いばらき子ども NPO法人や県教委などが

のコモドドラゴンがすむ島

いるので、森は危険。肉食 ゾウなどが野生で生息して さん(25)は「サイ、トラ、 で国際感覚育 T

小学生10人参加 行方

際感覚を育む「宿泊子ども

ニケーションをする。 たちも英語を使ってコミュ

初日の26日は米国、

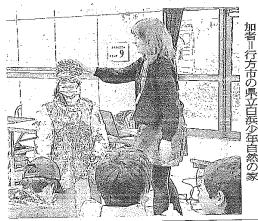
然の家で、小学生たちの国

行方市の県立白浜少年自

大学」事業の一つ。子ども

大学」 が開かれている。 県

内の小学生101人が参



もある」などと話した。 ~8回、大学、企業、研究 学4~6年生が対象。年6 させたり、未来を作ってい もたちの知的好奇心を満足 機関などから様々な分野の という事業。 く力を蓄えさせたりしよう 専門家を講師に招き、子ど いばらき子ども大学は小 (村山恵二

ロシアの民族衣装を着せてもらった参

2019. 12. 28 茨城新聞掲載記事



めVVった。

した。 3日目はピザ作りで締 作、音楽などを楽しんで過ご 下、児童たちはスポーツや工 語だけ使う」というルールの

など5カ国の出身者から各国 リカ、ロシア、インドネシア ープに分かれた児童らがアメ の紹介などを聞いて回った。 めぐり」と題し、五つのグル ントさん(25)は、 母国に四季 インドネシア出身のラフマ 初日は「ワールドショップ ドオオトカゲ」が生息する島 どもえになっており、アリが 明。同国のじゃんけんが があることなどの特徴を説 や、世界最大のトカゲ「コモ がなく雨期と乾期があること 「人」「アリ」「象」の言う

> ジとは少し違う部分を知って 本人の)キリスト教のイメー 新年を盛大にお祝いする。(日 よりも(1月1日から11日の)

せて「ロシアではクリスマス

が住んでいることなどを紹 があることや約190の民族

を持つロシアには11の標準時

介。さらに、今の時期に合わ

もらえれば」と話していた。

流

あるので、友達をつくりたい

も来ようと思った。2泊3日

大学も楽しかったので、今回

田創大君(9)は「夏の子ども

稲敷市立新利根小4年の武

と声を弾ませた。

合宿2日目は「基本的に英

はいろいろな国があることを 知ってもらい、日本と比較し くれれば」と話した。 て考え、英語に親しみ、外国 人と話す気持ちが高まって 実行委の担当者は「世界に ミ子ども大学実行委・県教委主催)が26~28日、行方市白浜の白 宿泊子ども大学 ドリーミングウインター・・ロ白浜」 (いばら 英語を活用した体験活動などで国際感覚を育んでもらおうと、

浜少年自然の家で開かれ、県内の小学生101人が参加し外国人

だった。 と声を上げ、興味津々の様子 カリナごん(22)は、広い国土 らは「何で?」「おかしい! ロシア出身のカリムリナ・

(石)

高)

3日間の思い出を胸に またどこかで会うことを願って ・・・・

(参加者全員の集合写真:撮影日2019.12.28)



本事業は多くの方々のご協力を得て実施されました。ありがとうございました。

【協力者等一覧】

- ○レイクエコー (茨城県鹿行生涯学習センター・茨城県女性プラザ)
- ○公益財団法人茨城県国際交流協会
- ○市町村派遣等AET(常陸大宮市等)
- ○水戸地区英語教育自主研修会
- ○鹿行地区英語教育自主研修会
- ○茨城工業高等専門学校
- ○水戸ヤクルト販売(株)
- ○(株)近畿日本ツーリスト関東
- (株) 開隆堂出版
- ○鹿島臨海鉄道株式会社
- ○関鉄グリーンバス株式会社 鉾田営業所
- ○学生ボランティア(桜ノ牧常北高校・水戸第三高等学校・常磐大学・茨城大学)
- ○事業関係者(茨城県生涯学習課,県北生涯学習センター,ILA美来社,県西生涯学習センター, 県南生涯学習センター,茨城県立白浜少年自然の家)
- ○NPOひと・まちねっとわーく協力員